

## 警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県川崎警察署協議会
日時	令和5年5月9日（木）午後2時から午後3時15分までの間
場所	日進町町内会館麦の郷2階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会側 浅古健一 上野武志 鬼塚保 金谷浩人 下島信一 後藤美智子 小林秀子 堂本典子 松永廣美 森明弘 山本浩之 計11人</p> <p>2 警察署側 署長 鈴木達也 会計担当次長 新倉亜希子 生活安全担当次長 岡里広美 地域担当次長 尾崎哲郎 刑事担当次長 須田直樹 警備担当次長 佐藤博文 警務課長 中澤 豊 交通課長 滝川裕章 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>前回の諮問「地域警察官の受傷事故防止方策について」について</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交番へのカウンター設置</li> <li>・ 耐刃防護衣の軽量化</li> <li>・ O B の配置や発生時間帯を考慮した交番への人員配置</li> <li>・ 逮捕術訓練の継続実施</li> <li>・ 警察官の仕事に対する理解を得るための情報発信</li> <li>・ 激高者などに対峙する際の対応方法の習得</li> </ul> <p>2 措置結果</p> <p>(1) 交番設備における施策 構造上カウンターの設置できない5か所（京町通、渡田、小田、藤崎、中島町）の交番に代替策として机上にアクリル製の防護板を設置した。</p> <p>(2) 個人装備の改善 通信ツールの変更に伴い、新型の耐刃防護衣への更新を進めている。 新たな装備として、刃物から腕を守るため、パトカー勤務員を対象に「防刃ジャンパー」の配布を開始した。</p> <p>(3) 人員の適正配置 「神奈川県交番等整備基本計画」に基づき、平成31年から交番機能の強化と持続的な施設維持を図ることを目的に、10年間で交番数を県内でおおむね400か所に減少させるものの警察官数は維持し、複数勤務体制を構築している。</p> <p>(4) 逮捕術訓練の実施 逮捕術訓練の内容は、相手への打撃技の使用等だけではなく、相手を落ち着かせるための会話を含めた受傷事故防止に主眼を置いている。訓練を交番等で行うなど、より実践的な訓練を行っている。 また交番相談員による訓練も実施し、第一撃の回避、退避、緊急通報という一連の流れ</p>

の訓練を実施している。  
措置結果の説明は書面で行った。

諮問

自転車盗抑止対策について

答申

- 1 警察官に求める活動について声掛け活動キャンペーン等、可能な限り長めの期間で継続的にやってもらいたい。
- 2 巡回パトロールについては、駐輪場等、効果的な巡回をしてもらいたい。
- 3 被害防止に向けた環境づくりについて人感センサーや防犯カメラの設置の促進を補助金の活用や管理者対策等を含めてお願いしたい。
- 4 効果的な防犯キャンペーンや小学生に対する教育は、ヘルメット着用と併せて施錠の注意喚起をしてもらいたい。

業務説明

前四半期（令和5年1月から3月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進重点について説明を行った。